

わ
と
わ
と

緑にこだます音楽の里

2007

1

January No.429

平成19年

<http://www.kawamoto-town.jp/>

ホームページでは、カラー写真で記事をご覧いただくことができます。

川本町消防出初式



～災害ゼロへ向けて決意新たに～

式典終了後、川本小学校から大通りまで団員、消防車輛が堂々の分列行進を行い、沿道の皆さんから温かい拍手を頂きました。また、恒例のイベント「鯉の滝のぼり」では、大勢の観客が見守る中、各分団代表の団員による熱戦が繰り広げられました。今回は、昨年夏の消防操法大会に出場した団員と消防署チームによる競争もあり、多くの歓声を集めています。

吐く息も白く、寒さが身にしみる中、新春恒例の川本町消防出初式が1月5日(金)、川本小学校を会場に開催され、消防服に身を包んだ150人の消防団員たちは、多数の来賓が見守る中、きびきびとした動きで通常点検などを行いました。

式典では、県央県土整備事務所長(島根県知事代理)や川本警察署副署長、瀬上町議会議長など、多くの来賓の方々が参列されました。はじめに樋口町長が「地域住民の安全を守るために、一層の精進を期待します」と式辞。また、団員として長年に渡り貢献した44人を表彰。また、昨年発生した住宅火災の際に活躍された家庭消防隊などの感謝状も贈呈されました。

今まで団員、消防車輛が堂々の分列行進を行い、沿道の皆さんから温かい拍手を頂きました。また、恒例のイベント「鯉の滝のぼり」では、大勢の観客が見守る中、各分団代表の団員による熱戦が繰り広げられました。今回は、昨年夏の消防操法大会に出場した団員と消防署チームによる競争もあり、多く

迎春

年頭のごあいさつ



川本町長 橋口忠三

明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎えて、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の大きな話題として「実質公債費比率」がクローズアップされ、川本町は全国1804団体中、悪い方から57位とマスコミに記事が載りました。町の財政規模に比較して、施設整備に多額の借り入れをしたことが主な原因ですが、この厳しい現状を認識し、本年を「財政再建・自立に向けた元年」と位置づけ、皆様のご協力をいただきながら第2次行財政改革プランを実行してまいります。

昨年は、「小規模町村財政破綻回避サミット」で鳥取県片山知事、分権セミナーでは澄田知事を交えたパネル討論を行い、小さな町が誇りを持つて生き残るために、しっかりと主張して存在をアピールすることの大切さを感じました。

また、7月豪雨災害被害箇所の査定が年末に終わり、緊

急を要する箇所から順次工事に着手し、全力を挙げて早期復旧に努めております。このたびの災害を通じ、改めて「災害に強い町づくり」をしなければならないとの思いを強くし、因原地区の内水排除や谷地区の治水対策、三江線の全線開通などの懸案事項について関係機関に要望して参ります。

「かわもと、夢と元気・創造モノ・文化を含めた地域資源を活用、活力と潤いに満ちた「健康新教育・音楽の町」づくりをする決意をしています。石見銀山の世界遺産登録による波及効果を考える時、インフォメーションセンターの道の駅化について、課題はありますが精力的に取り組みます。

また、本年4月に開校する県立島根中央高等学校が、特色ある高校として発展することを期待しています。

きれいな風景、美しい山や川、そして木や草花、田や畑、祖先から受け継いでいる文化などの素晴らしい地域資源、この資源を農業振興や観光に生かし、交流人口の拡大に結びつけたいと考えています。

どうか、本年もより一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

☆ 健康な土等、自然豊かな環境



川本町議会議長 濱上 康浩

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年7月の58災害以来の豪雨

では、緊急避難をされた地域や、被災箇所も227ヶ所に及び、早期復旧を望むと共に、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。特に浸水した地域に対しても、抜本的な対策が急がれます。

さて、平成16年度より取り組んできました財政非常事態回避期間に続き、活力のみなぎる町づくりの基礎となる施策として、

○総力結集しまね再生事業○

元気な集落づくり○観光振興○食農の推進○遊休農地の再生事業」の推進が掲げられておりま

す。川本町の大きな魅力である

美味しい水

きれいな空気

の中で、有機栽培を主体にした農業を核に、技術と経営指導が強化され、農産物の二次加工と特産品の開発、また、安全安心の食材を中心とした地産地消が図られるよう支援します。

一方、健康食品原料や山菜の特産栽培、花卉、花材用樹木の栽培など、地域資源の活用が、交流人口やU.I.T.A.R.N.者を誘導し、農業を中心とした産業経済の活性化を促すものと考えます。

また、人材と健康分野の施設

活用、地域文化の体験、ものづくり、そして、年間を通しての企画と情報発信を望みます。

そして、4月には島根県立島根中央高等学校が開校します。

大勢の学生が、元気に勉学・クラブ活動に取り組む姿は、私達市民を元気づけてくれるでしょう。地元の高校として支援の輪を広げて行く必要があります。

終わりに、川本町は財政状況を始め、依然として厳しい現状ですが、自立に向けた年に成りますよう努力致します。

本年も変わらぬご支援をお願いしますと共に、皆様各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶といたし

12月中の犯罪等及び交通事故発生状況

地区別	刑法犯(発生件数)					声かけ 事案
	窃盗犯	知能犯	粗暴犯	がせつ犯	その他	
邑智郡 H 18	2	1	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	
川本町 H 18	0	1	0	0	0	0
前年比	±0	+1	±0	±0	±0	

● 12月中に発生した犯罪等の特徴

- ・駐車中の自動車内の現金などを狙った窃盗事件が2件発生しました。
- ★被害防止のためのアドバイス
 - ・自動車や自動車内の物を狙った窃盗被害に遭わないために駐車するときは必ずカギをかけましょう。

地区別	人身交通事故				
	発生件数	死者	重症	軽傷	傷者計
邑智郡 H 18	3件	0人	0人	5人	5人
前年比	±0	±0	±0	+2	+2
川本町 H 18	0件	0人	0人	0人	0人
前年比	±0	±0	±0	±0	±0

● 12月中の交通事故の特徴

- ・川本町内では人身事故の発生はありませんでした。
- ・邑智郡内では正面衝突事故や信号機のある交差点での出会い頭事故が発生しています。
- ★交通事故防止のためのアドバイス
 - ・交差点では安全確認をしっかり行いましょう。
 - ・カーブでは十分減速し安全な速度で運転しましょう。

◎平成18年中の邑智郡内の交通事故は前年対比で人身、物損とも減少しました。本年も安全運転で事故の無い川本町を目指しましょう。

まちの話題

チャリティ募金ありがとうございました！

12月3日に開催された第20回川本町音楽芸能祭に合わせチャリティ募金を行いました。今年も多くの善意が寄せられ、募金額116,557円が川本町音楽芸能協会より川本町社会福祉協議会を通じ島根県共同募金会へ寄贈されました。



募金を渡す瀬尻会長

古瀬さんは26本、上鉄穴さんは24本の歯が現存しており「毎食後、歯を磨いている」「3歳頃から歯を磨く習慣は変わらない」とのこと。「8020運動」は80歳になつても自分の歯を20本以上保とうといふ生涯を通じた取り組みです。皆さんも、口の中からの健康づくりに取り組んでいきましょう！



上鉄穴ハルコさん



古瀬光子さん

8020よい歯のコンクール！

今後、防犯パトロールへ向けた準備が整い次第、出発式等を行う予定です。

犯罪から子どもを守り、安全で安心なまちづくりの為に、自治会連合会、各校区青少年健全育成協議会など15団体の組織により構成される「川本町子どもの安全対策に関わる連絡会」から、役場と社会福祉協議会へ青色回転灯や蛍光マグネットが伝達されました。

この青色回転灯を付けての「青色防犯パトロール」により、地域住民に安心感を与える防犯意識の向上や犯罪の防止などが期待されます。



安全用具を受け取る樋口町長

子どもの安全用具贈呈！



ナガモ

お知らせ

きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いします。

No.80

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(専用)
AX(0855)72-0635
⑤696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成19年1月20日

本年もどうぞよろしくお願ひします

事務局長 大迫幸人 記 甚田さつき

瀬山河圓青大飯瀨片植
上一下田山木烟田岡通田
康倫道達和茂武則昌
浩代正雄昭久亨泰平

川本町議会



平成18年第4回定例議会が12月8日から14日までの7日間、開催された。

はじめに樋口町長の行政報告があり、条例案件5件、補正予算案件4件、人事案件2件、その他案件2件の13議案が提案され慎重審議の結果、原案どおり可決した。

人事案件

◎川本町固定資産評価審査委員会の委員の選任について、全員賛成で同意した。

氏名 石川英海 氏
住所 川本町北佐木
記

こんな議案を 審議しました

議員発議(意見書提出)

「道路整備の財源確保に関する意見書」の提出について

右記の議案を川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。

（抜粋）

12月8日、政府より示された「道路特定財源の見直しに関する具体策」によれば一般財源化が明示され、その取り扱いに懸念は残るが、平成19年中に中期的な計画を作成し、これを基に必要な道路整備を計画的に進めることが、地方の実情や道路整備に対する強いニーズをきちんと踏まえたものでなければならない。

よつて、国におかれでは、このような地方や納税者の実情を深く認識され、次の事項を実現されるよう強く要望する。

1、高速道路をはじめ、遅れている地方の道路整備が重点的、強力に推進できるよう「中期整備計画」に盛り込み、地方の道路特定財源の拡充強化を図ること。

2、山陰自動車道などの高規格幹線道路は、国土政策として国の責務において整備すべきで

あり、「道路整備の中期ビジョン(案)における計画中や調査中区間も含め、今後10年内での全線完成に努めること。」

平成18年12月14日提出

提出者

川本町議会議員 青木 和昭
川本町議会議員 片岡 通泰

賛成者

川本町議会議員 植田 昌平
川本町議会議員 植田 通泰
川本町議会議長 濑上 康浩

平成18年12月14日可決
川本町議会議長 濑上 康浩

「全国森林環境税の創設を求める意見書」の提出について

右記の議案を川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。（抜粋）

将来にわたつて国民の貴重な財産としての森林を維持していくためには山村地域の住民や自治体のみならず、都市部や海辺の地域の住民や自治体も一緒になつて森林・山村を育て、水や空気を守つていく」という国民的な認識と森林を次世代へ引き継いでいくという気運を高めていくことが重要である。

については、森林のもつ公益的機能に対する新税として「全国森林環境税」を創設し、森林を有する山村地域の市町村がその維持、育成のための財源を確保できるよ

うにすることを強く求める。

平成18年12月14日提出

提出者

川本町議会議員 青木 和昭
川本町議会議員 片岡 通泰

賛成者

川本町議会議員 植田 昌平
川本町議会議員 植田 通泰
川本町議会議長 濑上 康浩

平成18年12月14日可決
川本町議会議長 濑上 康浩

「日豪EPA貿易交渉に関する緊急要請を求める意見書」の提出について

右記の議案を川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。（抜粋）

我が国の豪州からの輸入状況は農林水産物の占める割合が高く、この農産物の取り扱いが焦点となるのは必至であり、その取り扱い如何では、日本農業に壊滅的な打撃を与える恐れがある。

こうした状況をふまえ、政府におかれでは、以下の事項が確保されるよう断固とした対応がなされるとともに、豪州側が我が国的重要品目の柔軟性に十分配慮しない場合は、交渉の継続について中止も含め厳しい判断を行うよう強く要望します。

1、我が国農業の生産現場は現在、本当に懸命に努力している。このような中で、米、麦、牛肉、乳

川本町議会議員 植田 昌平
川本町議会議員 片岡 通泰

賛成者

平成18年12月14日提出
川本町議会議長 濑上 康浩

製品、砂糖などの重要品目の関税撤廃を行うことは、こうした改革の努力を無にし、食料自給率の向上どころか我が国農業を崩壊させるものであり、交渉においてはこれらの品目を除外するなどの例外措置を確保すること。

2、これまで我が国は、十分な数の重要品目の確保とその柔軟な取り扱い、また上限関税の絶対阻止を主張し続けている。このため、豪州とのEPAにおいて、WTO交渉における従来の主張から譲歩すれば、これまで一致団結して戦ってきたG10各國への背信行為となるとともに、これまでの交渉の努力が水泡に帰すこととなる。また、米国やカナダを含む他の国々からも同様の措置を求められることにつながりかねないことから、WTO交渉における主張に基づいた整合性のある適切な内容が確保されるよう交渉すること。

一般質問

住民税変更に伴う影響を問う。

桑本住民課長＝所得税は減り、住民税は増える。



大畠議員

平成19年から、税源移譲といふことで、所得税、住民税の税率が変わると、広報に掲載されているが、町民の税負担額と、町の税収はどう変わるのか。また町民への説明、理解をどう求めいくのか。

桑本住民課長 平成19年1月から所得税が減り、6月から住民税が増えることになるが、定率減税と、65歳以上の方の非課税措置が廃止された分は、税負担は増えると予想される。また町の税収および手数料については、かなりの増

「財政非常事態回避期間」の結果を住民に説明する機会はあるか。

樋口町長＝町政座談会を行う。



飯田議員

平成16年度から平成18年度に取り組んでいる「財政非常事態回避期間」の結果を正しく検証し、住民の皆様に報告し、理解を得ることが重要と考えるが、どのようにお考えか問う。

桑本住民課長 への周知については、広報や申告時に説明、また各家庭にチラシによりお知らせすることにより、理解を求めていく。

大畠議員

ここ何年間か高齢者の負担が増加しているが、この町として出来る軽減策を検討して頂きた

樋口町長

「財政非常事態回避期間」の3年間の総括をふまえ、平成19年度に入つて行うが、全自治会を廻るのではなく、小学校区とか何自治会合同とか数力所で実施したい。今のところ各自治体からの要請はないが、1月に入る

と予算編成で忙しくなるので全課長が出かけることはできないが、小集落、自治会の役員会等、少人数でも要請があれば、私を含め数人で対応する用意がある。声を掛けていただきたい。

その他の質問

・いじめ問題について。

樋口町長

このままの状態だと平成19年度には実質公債費比率は25%を超えて起債制限団体になってしまふ。そこで、19年3月に過疎債3億6千万円を繰り上げ償還する。

「入りを図つて出を制する」を守り、財政再建に取り組む。

その他の質問

・高齢者の安心生活と介護体制について。

今後、療養病床が減少していく中で、在宅サービスの強化を



片岡議員

実質公債費比率とは、本年度から導入された地方自治体の財政状況の指標の事であるが当町は、23・5%で起債制限団体にすれすれのところにいる。今後の実質公債費比率の推移を問う。また、財政再建団体にならないための実質公債費比率の削減策を問う。



機能回復訓練風景

教育基本法について問う。

坂根教育長「全面改正が必要
かどうか判断が難しい。」



山下議員

政府は、教育基本法の全面改正を行うとしているが改正の必要があると思うか。学校現場での受けとめ方は。改正になつたら、子どもたち、学校・地域・家庭はどうなるのか問う。

坂根教育長

現在の基本法条文改正と、新しく家庭教育、幼児教育などが入る点は必要と感じる。国において行われる全面改正が必要かどうか判断が難しいが、決定になれば制度に従つて教育を考えたい。

山下議員

改正になれば、子どもたちはどうなるかを正しくみていかなければならないと思う。

その他の質問
・県立川本高等学校と平成19年

度に統合して県立島根中央高等学校となる学校へ自治体として支援することについて。
・住民のくらじと平成19年度予算について。

請願・陳情

受理番号 年月日	陳情の要旨	陳情者及び者の氏名 住所	付託委員会	採択・継続
第6号 18.12.8	日豪EPA貿易交渉に関する緊急要請を求める陳情	邑智郡邑南町下田所277番地 島根おおち農業協同組合 代表理事組合長 右田 周作 島根おおち農政會議会長 品川 弘之	全体審議	採択



県立川本高等学校

議員発議（条例制定）

川本町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について左記のとおり提出します。

川本町財政非常事態回避期間に引き続き、平成19年度から「財政再建・自立に向けた元年」が始まっている。依然として続く厳しい財政状況を改善する為、そして町民と共に協働して行政改革推進の促進を図るために、主導的責任のある議会としても、自らの歳費である議員報酬の削減を提案した。

その内容は、議員報酬の月額報酬について、平成18年度末迄としていた20%カットを平成19年度末迄継続する。また、期末手当の加算額10%のカットについても同様に平成19年度末迄継続するものである。

平成18年12月14日提出

提出者
賛成者
川本町議会議員 濱尻 亨
川本町議会議員 山下 優代
川本町議会議員 河田 道正
川本町議会議員 圓山 達雄

改正になれば、子どもたちはどうなるかを正しくみていかなければならないと思う。
今年も宜しくお願いします。

編集後記

川本町議会議員 青木 和昭	川本町議会議員 大畠 茂久
川本町議会議員 飯田 武則	川本町議会議員 片岡 通泰
川本町議会議員 植田 昌平	

平成18年12月14日可決
川本町議会議長 濱尻 亨
川本町議会議員 圓山 達雄

さて、新年早々重たい話になりましたが、考えるだけでなく、「転石苔むさず」と言う言葉もあります。ローリングストーンズで行きましょう。

さて、新年早々重たい話になりましたが、考えるだけでなく、「転石苔むさず」と言う言葉もあります。ローリングストーンズで行きましょう。

さて、新年早々重たい話になりましたが、考えるだけでなく、「転石苔むさず」と言う言葉もあります。ローリングストーンズで行きましょう。

～新しいまちづくりに向けて～

【第2弾】「かわもと“夢と元気”創造プロジェクト推進協議会」-各部会編-

◆医療福祉推進部会

●部会の構成メンバー

部会長：医療法人仁寿会 事務局長 田中 修
構成団体：

医療法人仁寿会 加藤病院、川本福祉会、川本町社会福祉協議会、邑智園、川本町商工会、町保健師、町福祉担当者

アドバイザー：

福島大学 経済学部 奥山修司教授

第1弾では、新しいまちづくりに向けての大まかな事業説明を行いましたが、第2弾からはその事業母体となる協議会の中の5つの部会について紹介していきます。第1弾では各部会とも簡単な説明のみでしたが、各部会がどの様な目的をもって課題を解決していくのか見ていきましょう。今回紹介するのは「医療福祉推進部会」です。

◆部会が目指すもの

【背景】

全国的に高齢化社会を迎える中で、昨年成立した医療制度改革法では、現在ある25万床の病床数を6年間で15万床に削減する方針が盛り込まれています。

これによって、療養中の高齢者の中には退院を余儀なくされ、「医療難民」と呼ばれるような新たな問題が発生てくるものと懸念されています。

【課題】

本町も全人口の約4割が65歳以上という、過去に例のない高齢化が進んでいます。

このたびの医療制度の改正は、高齢者が多い本町にとって深刻な問題です。

高齢者に将来に渡って安心・安全な生活の場を提供していくためには、「身近に利用できる医療サービス」「安心して生活できる居住空間」「安心安全な食事」の提供、つまり「医・食・住」の充実した暮らしが楽しめる環境づくりが必要です。

【活用する地域資源】

高齢者が安心して生活できる居住空間を確保していくためには、町内に存在する地域資源を見直し、それを活用していくことが効率的と考えています。

具体的には、①町有施設②空き家③空き店舗④国県が所有する空き施設（職員宿舎等）があげられます。

近年のリフォーム技術は格段に向上しており、これら施設等を再利用することにより、新築より安価で質の高い居住空間を整備することも可能です。身近な例としては、昨年9月に、町が所有していた元法務局川本支局庁舎（郡医師会が使用）を社会福祉法人わかば会（美郷町）が改修し、障害者授産施設「川本ワークス」がオープンしております。

【民間事業者の参入】

こうした事例のように、民間事業者の参入による居住空間の整備が進めていくために、各種制度の研究や導入を検討しています。

討しています。

これまでと違って、こうした事業を町だけで進めていくには財政問題を含め多くの困難があります。プロジェクトの展開がより効果的に進んでいくには民間の力が不可欠な条件と考えています。

【本町独自の価値の高いサービス提供】

利用者が24時間安心して生活できるサービスを実現するためには、住環境だけでなく、医療・介護・食事等のサービスを充実させる必要があります。本部会は、加藤病院、川本福祉会、川本町社会福祉協議会などの医療・介護・福祉関係団体や、商工会がそれぞれの提供できるサービスメニューを活かして質の高いサービス提供ができるような体制づくりを検討していきます。また、管理栄養士等の参加により地域食材を利用した安心・安全な食事の提供も併せて検討します。

【様々な事業効果】

この部会が目指す24時間安心して「医・食・住」を楽しめる町づくりの実現は、単に高齢者へのサービスを充実させるだけではなく、医療・介護・看護等を行う様々な若い人材の雇用の場を提供することも可能となります。また、地域資源を高齢者の居住空間としてだけでなく、これらの若い人材の居住空間として活用することにより、定住の促進にもつながっていきます。

【その他の検討事項】

この部会では高齢者の居住空間の整備だけではなく、これに付随した様々なサービスについても検討しています。

一つは、高齢者の生活交通の確保です。町内の移動手段のない高齢者等のため、現状の交通体制を見直し、「デマンド交通システム」と呼ばれるドア・トゥ・ドアの交通サービスの導入に向けた検討を行っていきます。

その他「すこやかセンター」の有効活用や子育て環境の充実についても検討します。

◆全戸対象のアンケート調査実施について

本プロジェクトを実現させるためには、しっかりととしたニーズ調査を行い現状を把握する必要があります。本部会では、2月に全戸対象のアンケート調査を行い、詳細なニーズ把握を行いたいと思いますので、ご協力を御願いします。

町県民税・国民健康保険税・介護保険料の申告相談

申告相談を下記の日程で行いますので、関係書類をお持ちのうえお越し下さい。

確定申告書の記載方法などについて分からぬことがある場合には、お気軽にご相談ください。

なお、相談を希望する場合でも混雑緩和のため、申告書などをできるだけ自分で記載して、お出かけくださるようご協力をお願いします。

●浜田税務署職員による相談日

日 時：2月 21日(水) 9:30～16:00

場 所：悠邑ふるさと会館マルチホール

土地の譲渡所得・山林所得（山林の伐採）・株式譲渡のある方、そのほか贈与税等について税務署に相談のある方はこの日にお越し下さい。

●上記以外の方

月 日	時 間	場 所	対 象 地 区
2月 16日(金)	9:00～16:00	公園管理棟	三島
2月 19日(月)	9:00～11:30	八幡会館	田原・絵堂
	13:30～16:00	笹畠集会所	笹畠
2月 20日(火)	9:00～11:30	高齢者生産活動センター	上尾原・下尾原
	13:30～16:00	さつき会館	木谷・木屋原
2月 22日(木)	9:00～11:30	長原集会所	市井原・長原
	13:30～16:00	矢谷集会所	矢谷・芋畠
2月 23日(金)	9:00～16:00	三大字集会所	川内・馬野原・小谷
2月 26日(月)	9:00～16:00	朝霧館	谷・中倉
2月 27日(火)	9:00～11:30	谷戸集会所	谷戸
	13:30～16:00	みやこ会館	三俣
2月 28日(水)	9:00～16:00	西公民館	日向・上因原
3月 1日(木)	9:00～16:00		下因原
3月 2日(金)	9:00～11:30	三谷生活改善センター	宮台・湯谷
	13:30～16:00	古屋口会館	古屋口・下北佐木
3月 4日(日)	9:00～12:00	役場住民課	全域
3月 5日(月)	9:00～16:00	親和集会所	後区・上組・北佐木
3月 6日(火)	9:00～16:00	三原多目的集会所	下佐木・南部峠・市・莊厳寺
3月 7日(水)	9:00～12:00	田窪自治会館	田窪
3月 8日(木)	9:00～16:00	北公民館	正蓮寺・白地・鉄穴谷
3月 9日(金)	9:00～16:00	役場住民課	木路原・畠野・田水・多田 久座仁・弓市
3月 12日(月)			
3月 13日(火)			
3月 14日(水)			

平日都合の悪い方は、3月4日(日) 9:00～12:00 の相談日にお越し下さい。

【お願い】

3月8日(木)までは各地区に出向いていますので、役場での申告受付は出来ません。

対象地区外で相談を受けたい場合は、必ず事前に役場まで連絡をお願いします。

お問い合わせ先：役場住民課 電話（0855）72-0632

新刊案内

《子ども向き》

アル・カポネによろしく

ジェニファ・チョールデンコウ著 こだまともこ訳

ニューベリー賞受賞。巨悪のヒーロー、アル・カポネを筆頭に、選りぬきの極悪囚が送りこまれる島、アルカトラズ島。そんな“悪魔の島”にやってきたムース少年と5人の子どもたちが織りなす、涙と笑いの熱い友情物語。(小学校高学年～中学生) (校成出版社)

ピトウスの動物園 サバスティア・スリバス著 宇野和美訳
 フォルク・イ・トーラス賞。病気になったピトウスのために、1日だけの動物園をつくろうとした5人の仲間たち。しかしそれは、やがて、町をあげての大イベントになった。熱い友情物語。スペインのベストセラー。(小学校中～高学年向き) (あすなろ書房)

村上春樹

著者自身が用意した、文学の入口に立つ若い読者へ向けたスペシャルアンソロジー。(中学生向き) (文藝春秋)

《一般向き》

2007団塊定年!日本はこう変わる 原田泰 鈴木準編著
 団塊世代の定年は、700万人。労働力の確保や高齢社会への不安など分析。(日本経済新聞社)

手で編む可愛い布ぞうり

室内履き布草ぞうりの作り方を紹介。お気に入りの布や思い出の服で作ってみては。(河出書房新社)

使命と魂のリミット

心臓外科医を目指す夕紀は、誰にも言えないある目的を果たすべき日に、手術室を前代未聞の危機が襲う。心の限界に挑む医学サスペンス。(新潮社)

いいお顔のひろば～ミニ読書会～ 「せつぶん」

2月3日は節分です。春はもうすぐそこまでやってきました。1日早いですが、節分にちなんだお話を聞いたり、クッキングをして楽しみましょう。

日 時 2月2日(金) 9:30～11:30

場 所 すこやかセンター

内 容 節分クッキング 絵本の読み聞かせ
本の貸出

対 象 在宅保育の親子

持参物 お茶、本の貸出カード

参加費 100円

要申込 1月26日(水)締切

問合せ 子育て支援センター TEL72-0170
かわもと図書館 TEL72-0025

第8回図書館の本を使った作品展

この作品展は、本を参考に創作する楽しさを伝えるため、住民のみなさんが図書館の本を参考に作られた、手芸や絵などを展示しています。

展示期間 平成18年1月15日(月)～29日(月)



がっくん だより

No.117

平成18年度読書推進運動功労者表彰

ルピナス(代表石田悦子 平成8年に発足、現在会員数14名)が島根県読書推進運動協議会から表彰を受けました。これからも読み聞かせを通じ、地域の子どもたちの心と言葉を育てる活動に期待しています。

○主な功績

- 毎月第2土曜日に行っている子ども読書会を各月で担当。
- 川本・川本西小学校、川本・因原保育所の月1回の読み聞かせを10年にわたり続けています。
- 養護学校や老人福祉施設への訪問活動



こども読書会 桃の節句パーティーをしよう!

和紙などのおり紙でひな人形を作りましょう。そして、おいしい手作りクッキーをいただきながら少し早いひな祭りを楽しみましょう。

日 時 2月10日(土) 10:30～12:00

場 所 悠邑ふるさと会館 和室

内 容 絵本の読み聞かせ、
ひな人形作り

参加費 50円

要申込 2月5日(月)



教育委員会



サウンドライブしまね アマチュアバンドフェスティバル2007

2月から3月にかけて県内各地で開催されるこのライヴイベント。川本会場では地元で活動するアマチュアバンドの出演をはじめスペシャルゲストに東京を中心に活動しているSCOPE（スコープ）の出演も決定！このバンドのドラムを担当するのは川本町出身でプロドラマーとして活躍中の畠利樹さん。彼のパワフルなドラミングも必見です。

また同日、バンドクリニックも開催します。バンドを組んでいない方、経験のない方でも参加できますのでこの機会に是非ご参加ください。

日 時 3月10日(土) 18時開演
会 場 悠邑ふるさと会館マルチホール
料 金 前売2,000円 当日2,500円（全席自由）
主 催 サウンドライブしまね実行委員会
お問い合わせ 悠邑ふるさと会館 電話72-0001

お馴染み地芝居公演

お馴染みとなりました、地芝居公演が今年も悠邑ふるさと会館で開催されます！

今年は、邑智郡内7団体が出演し笑いと涙の舞台をお見せします。今年も一般募集の子供だけの子供芝居もあります!!この機会に地芝居の魅力をご堪能ください！

日 時 2月25日(日)
開場 / 午前9時 開演 / 午前10時
会 場 悠邑ふるさと会館大ホール

出演団体および演目

- 瑞穂さつき連「よさこい華扇心鼓動」
- 山ゆりの会「舞踊」
- はすみおとめ座「シンデレラ」
- 江川太鼓同好会「中国太郎」
- 日貫劇団「人情春雨傘・舞踊」
- 星が丘一座「番場の忠太郎」
- 子供芝居「人情劇 国定忠治」

料 金 全席指定（税込み）S席 1,500円

A席 1,200円 B席 1,000円

主 催 悠邑GENKIおこしの会



劇団四季ファミリーミュージカル 「王子とこじき」

劇団四季ファミリーミュージカル「王子とこじき」

人を身なりや姿形で判断せず、その本質を見ることや、周りに流されずいつも真実を言う勇気を持つことの大切さを教えてくれるっておきのミュージカルです！



日 時 2月12日（月・祝）16時開演

会 場 悠邑ふるさと会館 大ホール

料 金 S席 3,500円 A席 3,000円

※チケット残りわずか！

良い席はお早めに

お問い合わせ

悠邑ふるさと会館 電話72-0001

12月17日、町民体育館において第11回ビーチボーグ大会が開催されました。結果は以下の通りです。

優勝	女子の部	混合の部	三原連合	チエリーズ
優勝	優勝	優勝	三原連合	チエリーズ

イ
ベ
ン
ト



◆方を募集します。

◆募集人員／1名

◆募集箇所／川本町内（濁川合流地点～因原第2陸こう門）

◆募集対象者／募集箇所から概ね2kmの範囲に居住の20歳以上の健康な方で、月1回以上情報提供して頂ける方。

◆任期／平成19年4月1日～平成20年3月31日

◆手当／月額4600円

◆応募方法／郵送・FAX・メール（川本出張所に応募用紙を用意しています）※電話での応募は受け付けていません。

◆応募期限／平成19年2月16日

【問い合わせ】

国土交通省浜田河川国道事務所・
川本出張所 〒696-0003
島根県邑智郡川本町因原24
☎0855-72-0431

くらしの情報 カレンダー 1/20～2/28

1/20 (土)		8 (木)	◎資源物・不燃物収集 (因原・三大字・多田・久座 仁・谷戸・三島・笹畠)	(日) (10:00~16:00)
21 (日)	H休日診療 ・星ヶ丘クリニック・加藤病院 (10:00~16:00)	9 (金)	◎資源物・不燃物収集 (因原を除く川本南)	19 (月)
22 (月)	⑥ペットボトル収集 (川本北)	10 (土)	■こども読書会(10頁に関連 記事)	20 (火)
23 (火)	■高齢者ヒップアップ事業 (13:30~三谷生活改善セ ンター)	11 (日)	H休日診療 ・三上医院・加藤病院 (10:00~16:00)	21 (水)
24 (水)		12 (月)	♪ファミリーミュージカル(11 頁に関連記事) H休日診療 ・公立邑智病院・加藤クリニック (10:00~16:00)	22 (木)
25 (木)		13 (火)	■精神ディケア(9:30~すこ やかセンター) ■転倒予防教室(9:30~尾原 高齢者センター) ◎資源物・不燃物収集 (西・八幡・三原・田窪・南 佐木・親和・湯谷・三俣)	23 (金)
26 (金)		14 (水)	■三原健康相談(9:30~北 公民館、10:45~親和集会 所) ■転倒予防教室(13:30~三 大字集会所)	24 (土)
27 (土)		15 (木)	■乳幼児健診(13:00~すこ やかセンター) ■断酒会(19:00~すこやか センター)	25 (日)
28 (日)	H休日診療 ・前眼科医院・大隅医院 (10:00~16:00)	16 (金)	■妊婦・乳幼児健康相談(10: 00~すこやかセンター) ■成人健康相談(11:30~す こやかセンター)	26 (月)
29 (月)		17 (土)		27 (火)
30 (火)				28 (水)
31 (水)				
2/1 (木)	■断酒会 (19:00~すこやかセンター)			
2 (金)	■転倒予防教室 (13:30~親和集会所) ■ミニ読書会「せつぶん」(10 頁に関連記事)			
3 (土)				
4 (日)	H休日診療 ・公立邑智病院・天川クリニック (10:00~16:00)			
5 (月)				
6 (火)				
7 (水)	■高齢者ヒップアップ事業 (9:30~中倉集会所)			

『1月の納税』

『11月の納税』
△町民税 4期

◇町民税 4期
◇国民健康保険税 5期

▽国民健康保険祝 5期
1月31日(水)まで

『2月の納税』

◆ 固定資産税 4期

2月28日(水)まで

二種混合MRワクチン（麻しん・風しん）2期
対象のお子さんは、早めに接種しましょう。

対象者：平成12年4月2日生まれ～平成13年4月1日生まれまで。

《1月の予防接種》

《「九二」子初接往》 三種混合

体調を整えて接種しましょう。

インフルエンザ

高齢者の方で、まだ未接種の方は
今月中に接種しましょう！

子ども歳時記

- file 63 -



川本保育所では毎月1回、仁寿苑との交流をしています。今回は4才児が18名。あずきの収穫にあわせて、木づを使つての「まめごんのう」の仕方を教わりました。殻から赤いあずきがピョンピョンと飛び出る様子にみんな大感激！もちろん後日、そのあずきをせんさいにして美味しくいただきました♪交流会を通して沢山のことを教わる子ども達の目は、いつも輝いています…。



今年はヨガを
スリムにしてH
APPYな1年
になります！

続けて体と心を
タル面でもとて
も良い効果があ
りました。

ウォーキングは、小学生の息子たちの登校に合わせて一緒に歩いていきます。往復35分くらい、後ろから子供を急かしながら歩き、帰りは一人ですが

エツセイが載るのが1月号なので、新年の決意を書くことにしました。「今年こそ瘦せる！」です。毎年ダイエットを成功させると心に決めては挫折ばかり：去年の秋からウォーキングとヨガを始めて、今のところ何とか掛けずに続いているま

がすれ違う車の運転手さんはDVDを見ながらの自己流です。ヨガのポーズ（アーサナといいます）に名前があつて、戦士のポーズ、鷺のポーズなどバランスを取るのが難しくて、体の硬い私には結構きついものでしたが、続けてしつかり意識して行うと軽くなるようです。それには呼吸が大事なのですが、うつすら汗をかくほどでなんだか疲れがとれるようで、メンタル面でもとても良い効果がありました。

私の趣味

81

梶

直美

—川本町尾原—

リレーコラム